

【認知症を知るためのブックリスト 2020追加分】

奥沢図書館 2020年2月発行
(2019発行分と合わせてご利用ください)

世田谷区では認知症になっても住みなれた地域で安心して暮らせるよう取り組みを進めています。奥沢図書館では、様々な視点から認知症への知識や理解への助けとなるように、認知症について知るためのブックリストを作り、配布しています。館内には認知症コーナーを設けておりますので、このリストとともにぜひご利用ください。

視点：【当事者の思い】

タイトル	内容	著者表示	出版者	出版年	請求記号
ボクはやっと認知症のことがわかった - 自らも認知症になった専門医が、日本人に伝えたい遺言 -	これまで何千人もの患者を診てきた認知症の専門医は、認知症になって何を思い、どう感じているのか。自身の半生や生き方、日本の認知症の歴史に触れながら、日本人に伝えたい「遺言」を語る。『読売新聞』連載を加筆し書籍化。	長谷川和夫著	KADOKAWA	2019	493.7 橙
認知症の人の心の中はどうなっているのか？(光文社新書 981)	日常会話によって認知症の人を知り、会話を増やすためのツール「CANDy」とは、認知症の人の孤独とプライド、そして苦しみとは、認知症の人の心の読み解き方を、最新の研究成果に基づいて示す。	佐藤真一著	光文社	2018	493.7 橙
認知症「不可解な行動」には理由(ワケ)がある	趣味に無関心になる、人ごみで立ちすくむ、人の話を聞かない…。認知症の人は、なぜあのような行動を取るのか？ 認知症の人と介護する人の心と行動を、豊富な事例をもとに、心理学・人間行動学の観点から読み解く。	佐藤真一著	SBクリエイティブ	2018	493.7 橙
父と僕の終わらない歌	数年前、父・テッドはアルツハイマーを発症し、悪化の一途を辿る。出口の見えない日々に一筋の光をくれたのは、幼い頃から父が愛した歌だった - 。アルツハイマーの父が80歳でCDデビューするまでを描いたノンフィクション。	サイモン・マクダーモット著 浅倉卓弥訳	ハーパーコリンズ・ジャパン	2018	T490 橙

視点:【介護】

よくある場面から学ぶ認知症ケア(ステップアップ介護)	生活全体にかかわることから、移動・移乗、食事、睡眠まで。認知症のある人のケアについて、介護現場によくある場面をイラストで紹介し、具体的にどのように考え、どのように対応したらよいのかをわかりやすく解説する。	山出貴宏著	中央法規出版	2019	369.2 橙
認知症の人がパッと笑顔になる言葉かけ(介護ライブラリー)	ポイントは「役割感」「特別感」「肯定感」の3つだけ！ 認知症の人が笑顔になり、介護も楽になる言葉かけのノウハウを、事例を挙げながらマンガやイラストを交えてわかりやすく紹介します。	右馬埜節子著	講談社	2019	369.2 橙
認知症の親を介護している人の心を守る本 - 疲れたとき、心が折れそうなどのケース別対処法 - (心のお医者さんに聞いてみよう)	自分の「介護疲れ」を無視して頑張ろうとしていませんか？ “介護うつ”を招きやすい4つの問題とその解消法をイラストと共に解説。介護で息切れしないためにすべきこと、やってはいけないことを紹介します。チェック欄あり。	西村知香監修	大和出版	2019	493.7 橙
親の認知症に気づいたら読む本 - 離れて暮らしていても大丈夫 -	親が認知症ではないかと思ったとき、子どもはどうすればいいのか？ 親はどんな気持ちなのか？ 認知症を医療の面から説明し、上手に親を受診させるコツや、認知症と診断されたらすべきこと、かわり方のヒントなどを紹介。	杉山孝博監修	主婦の友社	2019	493.7 橙
認知症介護と仕事の両立ハンドブック	認知症の基礎知識を解説し、プロジェクトとして介護に取り組むことを提案。仕事と介護を両立させる方法を具体的に紹介するとともに、公的支援の仕組み、認知症予防、認知症患者の言動に対する受け答えの具体策などを詳述する。	角田とよ子著 須貝佑一医事鑑定	経団連出版	2019	493.7 橙
ぼけますから、よろしくお願いします。	85歳の母に認知症診断、93歳の父が初の家事に挑む！？ 彼らの娘であり、同名ドキュメンタリー映画を監督・撮影した著者が、認知症介護に直面した家族のリアルを綴る。	信友直子著	新潮社	2019	T490 橙
親の介護をしないとダメですか？	父が要介護となった時から、母娘の介護戦記は始まった - 。人気コラムニストが、父が老いていく姿や介護が家族にもたらす疲弊を綴ると共に、介護について見つけたひとつの答えを記す。『日刊ゲンダイ』連載に加筆して単行本化。	吉田潮著	ベストセラーズ	2019	T490 橙

親が老いていく(コミックエッセイの森)	くも膜下出血で緊急手術をした父。その後、血管性認知症と診断され…。父の変化に戸惑う家族。避けられない現実を見つめ直し、父との絆が改めて結ばれていく。手探りで進む家族を描くノンフィクション・コミックエッセイ。	ちかさ著	イースト・プレス	2018	T490 橙
ペコロスの母に会いに行く 続	生きとこうで。生きとけば、どげんでんなる…。漫画家・岡野雄一が、亡き認知症の母のエピソードを中心に描く、老いとばけと家族の物語。『西日本新聞』など新聞各紙の連載を基に単行本化。	岡野雄一著	西日本新聞社	2019	T490 橙
認知症がやってきた！ - ママリンとおひとりさまの私の12年	家出回数、約2340回。徘徊距離、約3000km以上。真面目になんかやってられへん！ 笑ってしまえ！ 認知症の母と暮らして10年の著者が、修羅場のような年月を知恵と工夫とアイデアで乗り越えた介護奮闘記。	酒井章子著	産業編集センター	2018	T490 橙

視点：【認知症全般】

ほんとうのトコロ、認知症ってなに？(阪大リーブル 69)	認知症と向き合う人たちが書いた、認知症の「ほんとうのトコロ」。脳のなかで起きていることから、ケアの実践、発症予防のための取り組みまで、多岐にわたって解説する。	山川みやえ編	大阪大学出版会	2019	493.7 橙
認知症ポジティブ！ - 脳科学でひもとく笑顔の暮らしとケアのコツ -	認知症は忌み嫌うものではなく共生するものと発想を変えれば、認知症になっても明るく穏やかに暮らせて、介護負担も軽減できる！ 認知症のイメージをネガティブからポジティブに変えるアイデアを紹介する。	山口晴保著	協同医書出版社	2019	493.7 橙
もの忘れ・認知症が心配になったら読む本	もの忘れ・認知症が起こるしくみなどの基礎知識からチェック法、予防のための食生活や生活習慣、本人・家族の心構え、認知症の人に多くみられる行動の理由とその対応の仕方を解説。さまざまな介護サービスも紹介する。	広川慶裕監修	池田書店	2019	493.7 橙
レビー小体型認知症がわかる本 - 第二の認知症家族や介護従事者はどう接すればよいか -	幻覚症状が起こっている大切な人への接し方と病気の正しい知識を、15の事例を取り上げて、イラストでわかりやすく解説する。家族の疑問や悩みごとに関するQ & Aも収録。	川畑信也著	法研	2019	493.7 橙

回想法と回想療法 - おしゃべりを楽しむ心療回想法で認知症予防 -	認知症を予防改善する技術として注目される回想療法の理論面から、認知症チェックリスト、パーミング、「回想録」の具体例、自治体・地域での展開までを詳細に解説・紹介した実践ガイド。	小林幹児著 日本回想療法学会監修	福村出版	2019	493.7 橙
-----------------------------------	---	---------------------	------	------	---------

視点:【生活】

認知症予防におすすめ図書館利用術 3 『調べる力』で脳を活性化	図書館で調べ、学んで健康寿命を延ばそう。「調べる力」が認知機能を鍛えることにつながるメカニズムを解説するとともに、認知機能を使いながら調べるためのポイント、各地の図書館で行われている様々な健康講座等を紹介する。	結城俊也著	日外アソシエーツ	2019	015 橙
事例でわかる経営者の認知症対策 - 任意後見・家族信託で会社を守る -	経営者が何の対策もせずに認知症になったら…。第一線で活躍する実務家が、会社の経営に待ち構える3つのワナについて説明し、任意後見、家族信託といった認知症対策を解説。事例も紹介する。	川崎一夫共著	日本法令	2019	324.6 橙
認知症の人と一緒に作るアルバム自分史 - 症状が緩和され笑顔が戻る魔法のケア -	アルバム自分史とは、写真と短いコメントだけで作る、アルバム形式の自分史。認知症の人と一緒にアルバム自分史を作る方法と、その活用法を紹介する。認知症緩和効果を高める聴き方も掲載。	北林陽児著 山本由子著	翔泳社	2019	369.2 橙
デフォルメ鏡 - 認知症者のもう一つの生き方 -	私は一介の臨床家として認知症者や共に生きる人々の触媒のような存在でありたい。長いあいだ認知症者と関わってきた著者が、認知症者に対する視点と理解について述べる。熊本地震等の震災の経験と認知症者の転帰も記す。	高松淳一著	石風社	2019	493.7 橙
寝ながらできる認知症予防 1、2 1分間指体操	「寝ながらできる認知症予防」をテーマに、横になったまま簡単に取り組める28の体操を収録。手の体操を中心に、足の体操やリラックス効果のある体操も盛り込み、ユーモラスなイラストを交えて解説する。チェック欄あり。	山崎律子編 上野幸編 余 暇問題研究所 著 東郷聖美 絵	ミネルヴァ書房	2019	493.7 橙

視点：【地域】

認知症になってもひとりで暮らせる - みんなでつくる「地域包括ケア社会」 -	要介護者を在宅で最期まで支えるには、どのような環境や条件が整えば可能なのか。先駆的な事例として知られる「あすなら苑」の、さまざまな実践や取り組みを紹介する。大学教授や社会福祉法人理事長らの寄稿も収録。	協同福祉会編	クリエイツかもがわ	2019	369.2 橙
公私で支える高齢者の地域生活 第2巻 認知症と医療	高齢者や認知症の人の生活を支援するために何をすべきかを理論と実務の双方からアプローチし、高齢社会の課題を解決するシリーズ。第2巻は、能力の低下の程度を考慮し、そこで起きる生活上の問題を医療の視点から検討する。	成木迅編 藤田卓仙編 小賀野晶一編	勁草書房	2018	369.2 橙
公私で支える高齢者の地域生活 第3巻 認知症と情報	第3巻は、能力の低下の程度を考慮し、そこで起きる生活上の問題を情報の視点から検討する。	藤田卓仙編 小賀野晶一編 成木迅編	勁草書房	2019	369.2 橙

視点：【子どもと一緒に】

だいじょうぶだよ - ぼくのおばあちゃん -	だーいすきなぼくのおばあちゃん。いつもニコニコうれしそう。あるひ、ランドセルをみにいってやくそくしていたのに、おばあちゃんはすっかりわすれていたんだ。おいしゃさんにきいたら「いろいろわすれるびょうき」なんだって。とうとうパパのこともママのこともわからなくなってしまい…。	長谷川和夫さく 池田げんえいえ	ぱーそん書房	2018	E 赤い 橙
おもいでメガネ - 認知症になったおばあちゃんと僕と家族の物語 -	大好きなおばあちゃんが認知症になった。突然怒り出したり、はだしのまま出かけようしたり。ある日、おばあちゃんのお気に入りのメガネをかけて見ると…。現役介護福祉士の実体験から生まれたりリアルファンタジー。	ないとうともあき文 やまぐちかん絵	主婦の友社	2019	493.7 橙

内容については、「週刊新刊全点案内」(株)TRC図書館流通センター発行より引用。

このリストは、奥沢図書館の認知症コーナーにある2019年発行の本を中心に掲載しています。
貸出中の本は予約をお願いします。
図書館のご利用方法など、お問い合わせは
奥沢図書館へお願いいたします。

奥沢図書館 電話 3720 - 2096
FAX 3748 - 5183